キャラクター名
不知火　愛莉花(しらぬい　えりか)

プレイヤー名

シンドローム	エグザイル サラマンダー	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	UGN職員
オプショナル		年齢	22歳	性別	女性
覚醒	生誕	衝動	憎悪	初期侵食率	35 %
出自	天涯孤独	経験	心の壁	邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	4	1	0			5
感覚	1	0	0			1
精神	1	0	0			1
社会	2	0	0			2

HP	31
行動値	8
(非装備時)	8
戦闘移動	13
全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	3		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
破壊者	P	N		
周りの人たち	P　傾倒	N　隔意		
支部長	P　信頼	N　悔悟		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:　6	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：	クリティカル値-レベルする。							
インフェルノ	1	4	メジャー	-	単体	シンドローム	100%	
効果：	ダメージを与えた対象を行動済みにする。							
先陣の火	2	2	セット	至近	自身	-	-	
効果：	そのラウンドの間行動値を+レベル×5する							
ヒュドラの怒り	3	4	セット	至近	自身	-	100%	
効果：	判定ダイス+3。攻撃力+レベル×3。「暴走」を付与。							
伸縮椀	2	2	メジャー	視界	-	白兵	-	
効果：	白兵の射程を視界に変更。判定ダイスの数を-3(-レベル)する。							
ジャイアントグロウス	2	5	メジャー	武器	範囲	白兵	100%	
効果：	攻撃対象を「範囲」に変更。攻撃力+２D。レベル回数使用可。							
炎の刃	1	2	メジャー	武器	-	白兵	-	
効果：	攻撃力+レベル×2							
貪欲なる拳	2	3	メジャー	武器	-	白兵	-	
効果：	「白兵」の攻撃ダイスをレベル+1する。							
変貌の果て	★	-	常時	至近	自身	-	-	
効果：	覚醒した際に外見が変貌を遂げた。							
不燃体	★	-	常時	至近	自身	-	-	
効果：	炎や熱さからのダメージを受けない。							
異形の歩み	★	-	常時	至近	自身	-	-	
効果：	どんな地形でも移動ができる。							
環境適応	★	-	常時	至近	自身	-	-	
効果：	どんな環境にも適応できる。							
効果：								

UGNのとある支部に所属しているエージェント。チルドレンからエージェントになった。
生まれた時に覚醒した際に「変貌の果て」により両足が欠け、顔や腕、手がゆがんだ状態で生まれた。
奇形児として扱われ、エグザイルの能力で腕を生やして動きを補い始めたのを見て両親は「化け物だ。」と彼女を育児放棄した。
乳児院にて引き取られた彼女は、UGNの検査の結果奇形児ではなくオーヴァードだったと発覚することになる。
そのうちにとある支部の支部長に養子として引き取られていくことになり、「不知火 愛莉花」と名前を付けられた。
UGNチルドレンとして、UGNの中だけで生きてきた。社会には溶け込めず外の世界をあまり知らないまま大きくなった。
社会に出る努力はしてみたものの、見た目の醜悪さから受け入れてもらえなかった。それどころかチルドレンたちの中でも溶け込めず、いじめを受けることも。
しかしながら、育ての親である支部長に迷惑はかけまいと大きな問題は起こしてこなかった。
幼いころからの訓練のおかげか、ジャーム化することもなく自分の力もうまくコントロールできるようになる。そして晴れてUGNエージェントの一員となった。
相変わらず、周りには溶け込めずにはいる。

戦闘時は自ら腕を作り出して伸ばし、肥大化させつつ、炎を纏わせ素手でカづくで抑えつける、というような戦い方をする。
「環境適応」と「異形の歩み」により、秘密裏に調査をするのを得意とする。

常にマントと仮面をつけている。両足が欠損してるので普段は二本の腕を体から伸ばし、それでブーツを履いて歩いて移動する。
実際の身長は100㎝(本来は160㎝のイメージ)ほどだが、普段は170～180ぐらいに見せている。
自分の能力や見た目は嫌いではない。せめて、私だけでも自分を認めてあげなければ。
生まれ持ったものを否定してくる周りの人間たち…オーヴァードも含めた者たちからの理解を得ることはあきらめている。
極力人との接触は避けていることが多い。任務で一緒になるときは別だが、常に一線は置いている。
唯一、自分を養子として引き取ってくれた支部長に恩義と信頼を抱き、UGNのエージェントとして今日も彼女は励んでいる。

エリカの花言葉「孤独・寂しさ」　置かれた場所で咲く(ブルーム・イン・ウェイストランド)直訳「荒野で咲く」